

経済構造統計の目的

- ◆ 事業所・企業統計の基盤となる統計情報の整備
- ◆ 経済情勢の変化や社会のニーズを捉えた統計の作成
- ◆ 昨今の環境変化への的確な対応

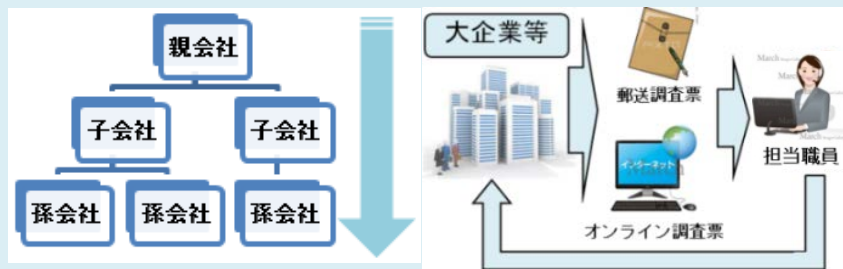
必要な対応

- 事業所及び企業の基本的構造等の変化をより適時的確に把握
- 業務の高度化・効率化

経済センサス-基礎調査を經常化

企業構造・活動状況に関する調査 (国の直轄調査)

- 主要な企業グループ等について、本所・支所等の企業構造と売上高、従業員数などの企業活動状況に関する基本的事項を把握
 - ✓ 主要な企業グループのトップに位置する企業に対して、専任の担当職員を当て、**中核的な情報や組織構造を適時的確に把握するプロファイリング活動を実施**
 - ✓ プロファイリング活動のための人材育成及び体制整備を行う



事業所の開業・廃業状況に関する調査 (地方公共団体経由の調査)

- 全国の事業所の開廃状況を実地に把握
 - ✓ 調査区等の地域ごとに期日を設け、**全調査区を順次調査するローリング調査を実施**
 - ✓ 存続・廃業事業所については**活動状態を外観から確認**
 - ✓ 新設事業所については調査票等を配布して調査
 - ✓ 上記の状況を調査員用端末を用いて**瞬時に送信**
 - ✓ 調査員の**継続的な確保及び業務習熟度の向上**を図る



事業所・企業関連統計等

- 地域別、属性別、規模別等の事業所数等を把握する統計を小地域単位で**毎年度作成**
- 観光地等の地域特性に応じた特別集計などニーズに応じて柔軟かつ機動的に対応
- 毎年度各府省等に提供する年次フレームの精度向上

事業所母集団情報整備の見直しイメージ（2/2）

今後の具体化に当たっての主な検討事項

- ✓ プロファイリング活動の対象となる主要な企業グループのトップに位置する企業の範囲及び照会頻度
- ✓ ローリング調査の実施周期・スケジュールリング
- ✓ 地下街、大型商業施設等の地域特性を考慮した効果的な調査の実施及び調査区の整備
- ✓ 調査員用端末を導入した情報システムの構築
- ✓ 当該年度内における調査未実施地域のデータ補完・推計方法
- ✓ 緯度経度情報の活用 など

平成31年度からの本格的実施を目指す

今後のスケジュール

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
基本計画等	第Ⅱ期基本計画に基づく取組			第Ⅲ期基本計画
母集団情報整備の見直し	具体化に向けた検討	実施準備	情報システムの構築	本格的実施 情報システムの運用